

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	主治医や看護師等、医療職の意見やアドバイスが取り入れられていない時があった。	様々な業種の方の意見を取り入れた介護計画を作成することができる。	毎月の訪問診療時と介護計画作成時に医療面等のアドバイスをもらう。	3ヶ月
2	2・4	少しずつ地域になじんできているが、自治会等には参加出来ていない。	地域の行事等に積極的に参加して「きらら」と「認知症」を理解と認知をしてもらう。	積極的に外出して、まずは挨拶から始める。外出することによって、「きらら」を知ってもらうことができる。 あせらず少しずつ地域になじんで行きたい。	12ヶ月
3	35	事業所単独の災害対策はあるが、市内の全事業所の対策はない。	市内事業所で協力し合える体制を整える。	市内事業所の管理者が集まる会議で議題としてあげ、協力体制を話し合う。 出来ることならマニュアルを作成したい。	12ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。